

## 「アミゼの森」づくりとミツバチプロジェクト

## 活動の場所

株式会社アミゼに隣接する里山周辺地域

福島県田村郡小野町大字塩庭字大六地周辺



## 活動目的

管理されなくなった森林にわずかに生息している希少種の野草等を、間伐や枝の剪定、下刈り等を実施することによって保護育成し、「アミゼノ森」と命名して気軽に森林浴、野草ウォッチング、バードウォッチングの出来る森を作ることで、地域住民、子供たちの環境教育と環境意識の醸成に役立つ場所として開放する計画である。さらに西洋ミツバチを飼育～採取し、自然と生物との関わり合いの学びを通じて、自然環境と生物多様性の向上と生態系保護の啓発活動にも貢献し、未来世代に豊かな自然環境を残したい。

## 活動内容

敷地内に希少種の野草が群生、点在していることを確認しました。樹木の適切な間伐や枝の剪定、下刈り等を実施下刈りを行いました。今後はクヌギ、ナラ、ミツバチの好む蜜源樹木(ニセアカシアなど)も植えていく計画です。

クマガイソウ



ニッコウキスゲ



ナツズイセン



西洋ミツバチを飼育～採取し、自然と生物との関わり合いの学びの体験を通じて、自然環境と生物多様性の向上と生態系保護の啓発活動にも貢献しております。



## PRしたいポイント

- 1.希少種の野草類が保全されている森(クマガイソウ、キンラン、ギンラン、キツネノカミソリ、ナツズイセン、山シャクヤク、イチヤクソウなど)夏には(ホタル)も飛び交う「里山」と呼ぶにふさわしい環境です。
- 2.小鳥のさえずりも響くバードウォッチングにも適した場所です。過去にはカワセミが巣作りしたことも。
- 3.今後整備を進め、一般市民に解放し、生物多様性、生態系保全、環境保護などの啓発と教育活動の拠点とします。
- 4.近隣では西洋ミツバチの飼育を行い、採取したハチミツは自社商品として販売しており、先日商標登録いたしました。

## 活動効果、今後の展開 等

- これまで個人的に手入れをし保護し、野草の絶滅を免れてきましたが、30by30活動を存在を知ったことを契機に、今後は会社と地域ぐるみで保護活動を展開し活動を拡大していきます。
- このたび自社のSDGs宣言書を作成しその目標にも登録し、未来に持続可能な里山として存続し、希少価値の高い野草が生息できる環境整備と啓発活動の状況を公表し、生物多様性維持の一助になれる活動を行います。
- 自然環境と関わり合いの深い西洋ミツバチの飼育と採取の活動と同時に、蜜源となるニセアカシアなども植林していき、循環型モデルの発信地として活動いたします。